クロスデバイスによる認証手順

概要

クロスデバイスによる認証では、PC 上で Microsoft アカウントへサインインする際に、Bluetooth 接続したスマートフォンでパスキー認証を行います。この手順書では、iOS 端末（iPhone）と Windows PC を用いたサインイン方法を説明します。

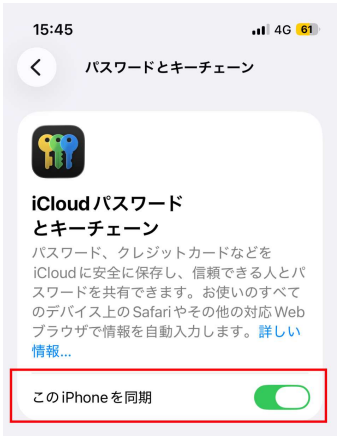


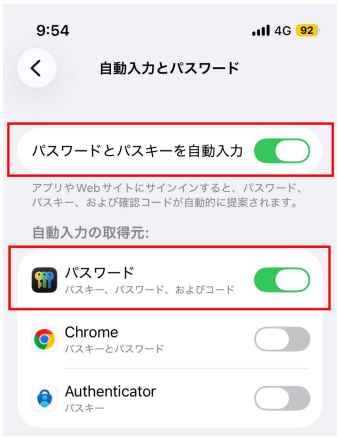
※Android 端末でも、同様の手順で認証可能です。事前に Google パスワードマネージャーへパスキーを登録しておく必要があります。

事前確認

・iPhone の「パスワード」アプリ(Android は Google パスワードマネージャー)を起動し、「パスキー」に「login.microsoft.com（~@iwate-u.ac.jp）」が登録されていること。

・iPhone の「設定」アプリで iCloud キーチェーンの同期が「オン」になっていること。また、パスワードとパスキーの自動入力が「オン」になっていること。





・Windows PC と iPhone は Bluetooth が有効であること（ペアリングは不要です）。また、インターネット接続できること。

※ テザリングによるインターネット接続ではクロスデバイス認証を利用できません

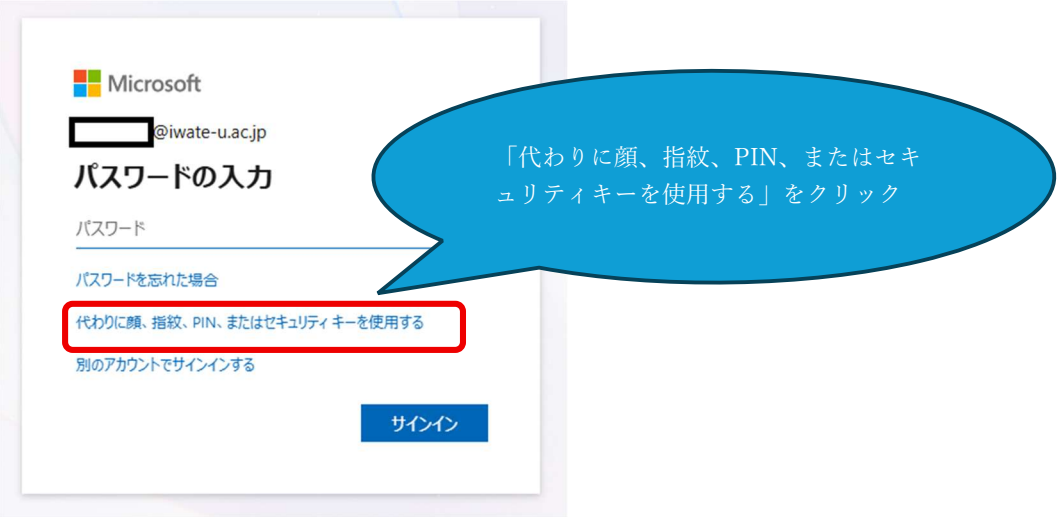
※ iOS によるパスキーの登録方法や自動入力は「パスキーの設定方法（iOS）」を参照

クロスデバイスによる認証を行う

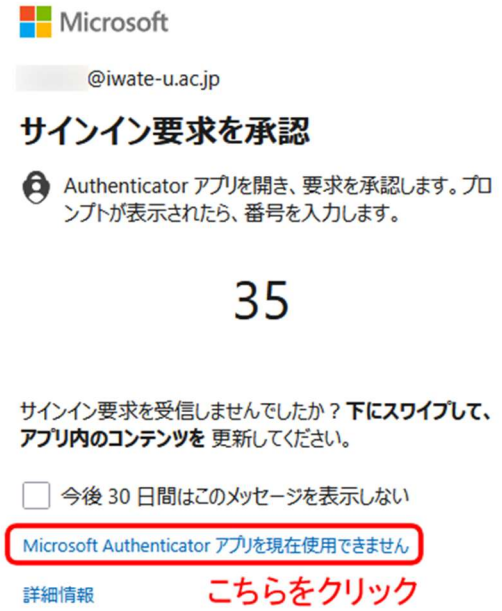
1.【Windows PC】Microsoft アカウントにサインインします。例えば、下記の URL をクリックするとブラウザが起動し、サインイン画面が表示されますので、「パスキーを登録した Microsoft アカウント」のメールアドレス（~@iwate-u.ac.jp）を入力します。

Microsoft セキュリティ情報：https://mysignins.microsoft.com/security-info

2.【Windows PC】パスワード入力画面が表示されたら「代わりに顔、指紋、PIN、またはセキュリティキーを使用する」をクリック



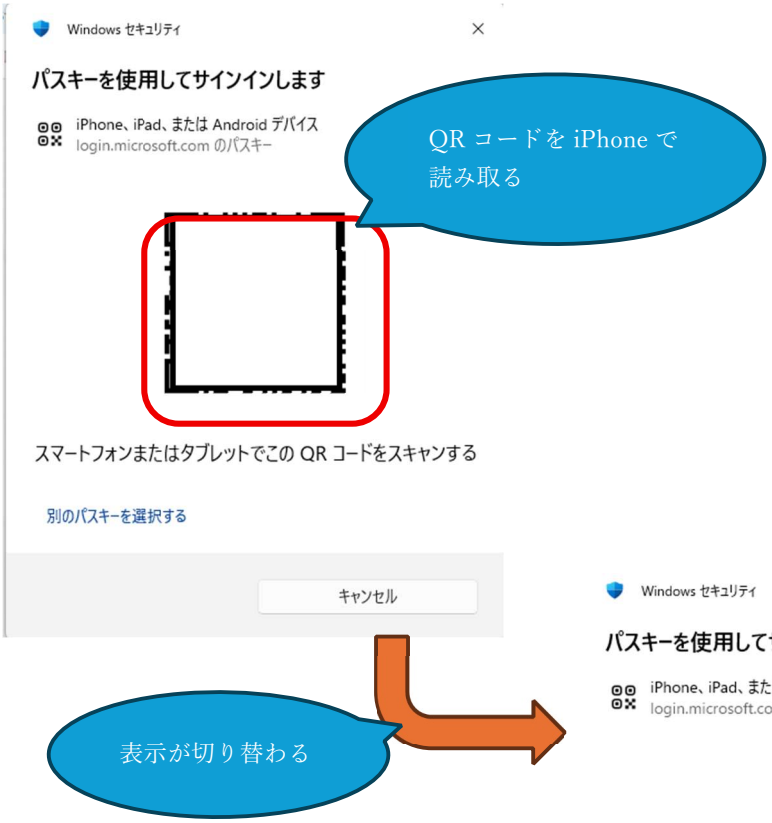
※Authenticator による認証を求められた場合は、「Microsoft Authenticator アプリを現在使用できません」をクリックしてください。

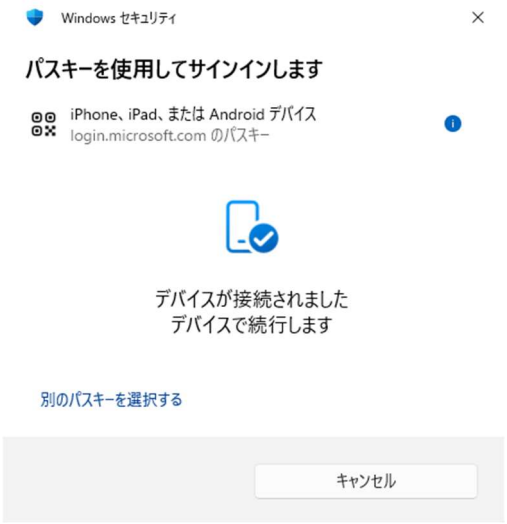


3. 【Windows PC】「iPhone、iPad、または Android デバイス」を選択



4. 【Windows PC】QR コードが表示されるので iPhone で読み取る

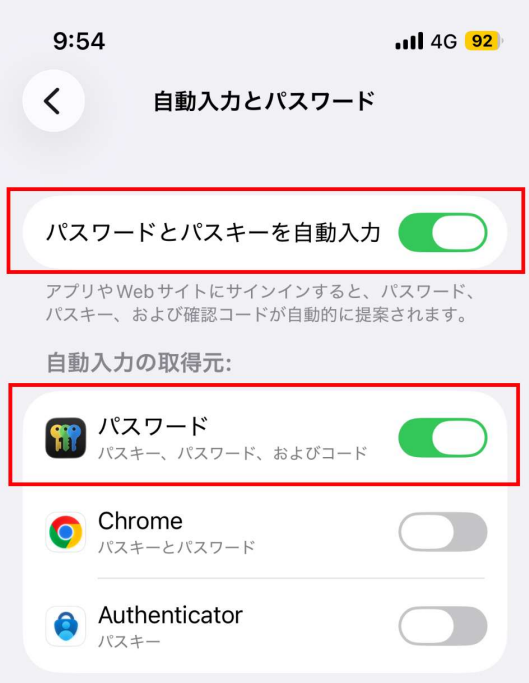




5. 【iPhone】「ほかのデバイスでサインインしますか？」と表示されたら「パスキーを使用」をタップし、指紋、Face ID 等で認証を行います。



※「パスワード」アプリのパスキーが使用できない場合は、「設定」アプリの「パスワードとパスキーを自動入力」がオンになっていることを確認してください。



6. 【Windows PC】iPhone での認証が完了すると、Microsoft アカウントへのサインインが完了します。